

「泥臭いのも、悪くない」——。この言葉に、スズヤスが歩むべき道と、鋼材屋としての誇りが凝縮されている。同社は、メタルワングループとしての強固な経営基盤を持ちつつ、「泥臭さ」を戦略的差別化の核に据え、関東の薄板リテールマーケットにおけるプレゼンス向上を目指している。最大の特長は、自動車向けのサービスセンター（SC）機能と、多種多様な鋼材を扱う「街の鋼材屋」としての機能を併せ持つ点だ。大手需要家の製造ラインへジャストインタイムで納品対応するビジネスモデルを維持しつつ、一方で「きょう明日の鉄板1枚、パイプ1本」という小口・短納期ニーズにも応える。この徹

## スズヤス

底した顧客密着姿勢こそが、変化の激しい市場における同社の存在意義だ。



谷 社長



主力工場・拠点となる栃木支店

を目指すなど、社員リテール販売店とも連携して、これからも日本のものが安心して長く働ける環境を整備する。板加工・販売網を構築し、「街の鋼材屋」として多岐にわたる顧客を持つスズヤスについて、原田直樹内自動車・電機・薄板BU長は「そのアイデンティティである『泥臭さ』に『デジタル技術などをかけあわせるところで、大口から1枚単位の小口まで柔軟に対応できるきめ細かなサービスに徹底し、安定供給と

# 「泥臭いのも、悪くない」

## 「商人魂」と「組織力」、市場で存在感向上へ

「スズヤスらしさ」をさらに、組織の経営基盤強化。いう信頼を守り抜く。第三らにシンカ（深化・進化・コンプライアンス順守を徹に、ネットワークの拡張。自新化）させるため、4つの底し、健康経営優良法人社のリソースに固執せず、経営テーマを掲げる。第一「ブライト500」の取得グループ外の他社や同業の

「泥臭さ」とは、決して非効率の肯定ではない。顧客が困っている現場に誰よりも早く駆けつけ、汗をかくことを厭わないという「究極のサービス精神」の現れだ。管理体制やIT活用といった「現代的な強み」を期待している」とし、強

（伊藤 健）

## 課題解決ナンバーワンへ メタルワングループの総合力 6

